

## 職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表 ぽんてなないろ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		宿題をするスペースとして、マットを敷いたり、家具で区切ったりして空間作りを工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			その日利用するお子さんや活動に合わせて必要な人数を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	4		研修やケース会等で全職員が意識し、考えているようにしています。非常勤職員も含め高い意識で業務に取り組めるようにしていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3		評価表の結果は全職員に周知し、改善点を出し合い業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			年間を通しての研修制度があり、新人は必ず受けることになっている。また、県の研修制度にも現場に支障がない程度に順番に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		決まったアセスメントツールで対応しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		月に1度翌月の活動を決める会議を非常勤職員も含め行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		曜日なども考え設定しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		子どもの様子をみながら、柔軟に対応できるようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日始まる前にミーティングを行い、その日の活動や子どもの状況を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		特記がある場合は報告し合い、日誌に記録して翌日のミーティングで共有し話し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			週に1度ケース会を開き、定期的にモニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	1		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		児童発達支援管理責任者、または長くたずさわっている職員で対応しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1		送迎時にはお子さんの様子を確認したり、何かいつもと違う感じがある時は学校と連絡をとって対応しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	1	発作などの対応や緊急時の対応を保護者と確認し、マニュアルを作つて対応しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3		今後そのようなお子さんが利用の際は保護者の了承を得たうえで、情報共有、相互理解を努めていきたいと考えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4		まだ該当者はいませんが、移行する事業所への情報提供とともに、何らかの形でその後のフォローもしていくたらと考えています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		埼玉県の発達障害支援センター主催の研修には順番に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		1	2階のにじそらクラブ(学童)との合同行事も年に数回あつたり、、日々の生活の中でも自由に行き来して遊んでおり、よい交流となっています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			保護者とお子さんの様子を共有し、一緒に考えていける体制が理想だと考えています。今後も大事にしていきたいと思っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		保護者会を年1回程度開催しています。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情の内容を分析し、状況把握や聞き取りを行い、改善点、今後の対応等を保護者にご説明しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		月に1度「かけはし」の発行でお子さんの様子や行事報告などを行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			五十音表や絵カードなどで使用し対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1		毎年おもつきには近隣の方にも来て頂いています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4		各マニュアルは策定されファイリングされています。定期的に職員に周知し、各緊急時に対応できるようにしていきたいと考えています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			今年度は4回避難訓練を行いました。来年度は年3回の施設避難訓練を予定しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		虐待防止の研修には毎年順番に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		やむを得ない子どもへの対応は職員間で話し合い、保護者に説明し、了解を得たうえで実施していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		アレルギーのある子どもについては掲示し、職員がわかるようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		ヒヤリハットはその都度書くようにし、全職員で共有しています。関連事業所のものも共有しています。